

大雨による防災情報（第 5 報）

湯沢河川国道事務所  
災害対策支部【警戒体制（砂防）】に移行  
災害対策支部【注意体制（道路）】継続

湯沢河川国道事務所では、前線に伴う大雨の影響により八幡平山系秋田県側（仙北市田沢湖生保内地内）の雨量観測所で連続雨量が 120mm に達し、土砂災害による被害が発生する恐れがあることから、7 月 6 日（土）7 時 10 分に災害対策支部【注意体制（砂防）】から【警戒体制（砂防）】に移行しました。

降雨の状況を見て、管内砂防施設の巡視点検を実施する予定です。

なお、災害対策支部注意体制（道路）は継続中です

◆砂防降雨状況（7月6日7時00分現在）

山系	雨量観測所 (仙北市)	連続雨量	時間雨量 6:00~7:00
八幡平山系 (秋田県側)	黒湯	120mm	7mm
	熊ノ台	82mm	7mm
	生保内	81mm	3mm
	小先達	84mm	6mm

◆道路降雨状況（7月6日7時00分現在）

路線	雨量観測所	連続雨量	時間雨量 6:00~7:00
国道13号	神岡除雪ステーション（大仙市）	77mm	6mm

◆災害支部体制

	注意体制	警戒体制	非常体制	解除
砂防	7月5日 21時10分	7月6日 7時10分	—	—
道路	7月6日 2時00分	—	—	—

◆その他

今後の防災情報にご注意ください。

※アンダーライン箇所が前回からの更新箇所

発表記者会：秋田県政記者会、横手記者会、秋田魁新報社大曲・湯沢・角館支局

《問い合わせ先》

国土交通省 東北地方整備局 湯沢河川国道事務所

秋田県湯沢市関口字上寺沢 64-2

TEL 0183-73-3174（事務所代表）

調査第一課長（河川・砂防） 畑山 作栄（内線351）

道路管理課長（道路） 鈴木 恵吉（内線431）